



Givery, Inc.

PRE-TRAINING SETUP GUIDE

事前セットアップガイド

Claude Code 活用実践研修(2日間)

事前環境構築チェックリスト

提供	Givery 株式会社
配布先	PwC コンサルティング合同会社 御中
研修日程	第1回:2026年5月18日(月)～19日(火) / 第2回:2026年6月25日(木)～26日(金)
所要時間	60～90分(社内ネットワーク承認状況により増減)
版数	v1.1(2026年5月1日)

本書は研修受講者のための環境構築マニュアルです。研修日の3営業日前までに完了してください。

1. はじめに

1.1 本書の目的

本研修では「動くアプリを Claude Code で開発する」を 2 日間繰り返します。研修開始時に Claude Code が起動できない、依存ツールが入っていない状態だと、ハンズオンに参加できず学習機会を失います。本書はそのリスクを回避するための事前準備チェックリストです。

Tips: 所要時間の目安

初めて環境を組む方で 90 分、Claude Code 既使用者で 60 分が目安です。社内ネットワーク経由のインストール承認や証明書配布を待つ時間は別途見込んでください。研修日の 3 営業日前までに完了させ、当日朝の動作確認だけで済む状態にしておくくとスムーズです。

1.2 完了の判定

第 5 章「動作確認チェックリスト」のすべての項目で OK が取れていれば準備完了です。途中でつまづいた場合は第 6 章「トラブルシューティング」を参照し、解決しない場合は研修事務局までお問い合わせください。

1.3 ネットワーク環境について

PwC 様社内ネットワークは外部接続にプロキシ・SSL インスペクション・ホワイトリストが介在します。本書は社内ネットワークから直接インストール可能なケースと、社内 LLM 中継基盤経由でのみ Claude API に接続できるケースの両方をカバーしています。第 4 章で 2 パターンの設定方法を提示しているので、貴社情シスから提供される情報に従って選択してください。

注意: 社内ポリシーと生成 AI 利用

業務データを社外の生成 AI サービスに直接入力することが禁止されている前提です。本研修は架空案件のため実機密データを扱いませんが、開発実装で API キーを設定する場合は社内中継基盤経由の接続に切り替える必要があります。

2. 必要なソフトウェア一覧

2.1 Windows 受講者向け

- Visual Studio Code(最新安定版)
- Python 3.11 以上
- Git for Windows
- Claude Code(CLI または VSCode 拡張、もしくは両方)
- PowerShell 7
- WSL2 + Ubuntu 22.04(Day 2 の Hooks / Cron で推奨)
- Claude Code の使用環境(Pro / Max サブスクリプションのログイン、または社内 LLM 中継基盤の接続情報のいずれか)

2.2 macOS 受講者向け

- Visual Studio Code(最新安定版)
- Homebrew
- Python 3.11 (Homebrew 経由)
- Git(Xcode Command Line Tools)
- Claude Code(CLI または VSCode 拡張)
- Claude Code の使用環境(Pro / Max サブスクリプションのログイン、または社内 LLM 中継基盤の接続情報のいずれか)

2.3 共通で用意するもの

- 配布 ZIP の解凍先となる作業フォルダ(例: `C:\work\pwc-cc-2026` または `~/work/pwc-cc-2026`)
- 社内ネットワーク接続情報(プロキシ URL、認証方式、社内証明書)
- 受講者用メールアドレス(GitHub アカウント等の認証で使用)

補足: 配布物 ZIP の置き場所

パス長が長くなると Windows で解凍時にエラーが出る場合があります。 `C:\Users\<長いユーザー名>\Documents\...` 配下ではなく、 `C:\work\` 直下のような短いパスに置くことを推奨します。

3. インストール手順

3.1 Visual Studio Code

Windows

1. <https://code.visualstudio.com/Download> にアクセス
2. 「Windows」の「User Installer」64bit を選択
3. インストール時に「PATH への追加」「ファイルコンテキストメニューに追加」をチェック

macOS

1. 同 URL から macOS 版をダウンロード
2. `Applications` フォルダに移動
3. 起動後、コマンドパレット (`⌘ + Shift + P`) で「Shell Command: Install 'code' command in PATH」を実行

3.2 Python 3.11

Windows

- Microsoft Store の「Python 3.11」または公式サイトでのインストーラ
- インストール時「Add python.exe to PATH」を必ずチェック

macOS

```
brew install python@3.11
python3 --version # 3.11.x
```

3.3 Git

Windows は Git for Windows、macOS は Xcode Command Line Tools (`xcode-select --install`)。

3.4 Claude Code (CLI)

公式はネイティブインストーラ (**macOS / Linux / Windows**) を推奨しています。最新手順は公式ドキュメント [1] で確認してください。Node.js / npm への依存はありません。

macOS / Linux

```
curl -fsSL https://claude.ai/install.sh | bash
```

Windows (PowerShell)

```
irm https://claude.ai/install.ps1 | iex
```

補足:スクリプト直実行が許可されない環境

社内ポリシーでスクリプト直実行が許容されない場合は、公式ドキュメントから配布されている `.pkg` (macOS) / `.msi` (Windows)形式のインストーラを取得してください。

3.5 Claude Code (VSCode 拡張)

VSCode の拡張機能マーケットプレイスで「Claude Code」を検索しインストール。

3.6 動作確認

```
claude --version
# バージョン番号が表示されれば OK

claude doctor
# 環境チェックが通れば OK (コマンドが存在する場合)
```

4. 認証と社内ネットワーク

本研修では Anthropic API キーは使用しません。Claude Code の認証は次のいずれかでいきます。

4.1 Claude Code Pro / Max サブスクリプション

ターミナルで `claude` を起動すると、初回はブラウザで Claude.ai のログイン画面が開きます。Pro / Max いずれかのサブスクリプションが有効なアカウントでログインしてください。以降は Claude Code が認証情報をローカルに保持します。

```
claude
# 初回はブラウザで Claude.ai のサインイン画面が開く
# サインイン後、ターミナルに戻ると認証完了
```

4.2 社内 LLM 中継基盤

PwC 様の社内ポリシーで「業務データを社外の生成 AI サービスに直接入力することは禁止」となっている場合、社内中継基盤経由で接続します。中継基盤経由の場合、Claude Code の設定で `ANTHROPIC_BASE_URL` を中継先に変更し、認証情報を中継基盤の手順に従って設定します。Anthropic API キーの個別発行は不要です。

```
export ANTHROPIC_BASE_URL="https://<社内中継基盤>/v1"
# 認証ヘッダ等は中継基盤側のドキュメントに従う
```

Tips: 接続切替の確認

中継基盤経由かサブスクリプション経由かは、`echo $ANTHROPIC_BASE_URL` で見えます。空ならサブスクリプション経由、URL が出れば中継経由。研修中はどちらかに統一しておくで混乱が減ります。

4.3 プロキシ設定

社内ネットワーク経由でインターネットに出る場合は、以下の環境変数を設定します。

```
export HTTPS_PROXY=http://proxy.example.com:8080
export HTTP_PROXY=http://proxy.example.com:8080
export NO_PROXY=localhost,127.0.0.1
```

Windows は PowerShell プロファイルまたはシステム環境変数に設定。

4.4 社内証明書

SSL インスペクション環境では、社内ルート証明書を pip に取り込む必要があります。

```
pip config set global.cert /path/to/corporate-ca.pem
```

5. 動作確認チェックリスト

研修当日の朝に以下を全項目 OK にしてください。

項目	確認コマンドの例 / 期待結果
VSCode が PATH 経由で起動する	<code>code --version</code> でバージョン表示
Python 3.11 以上	<code>python3 --version</code> が 3.11 以上
Git が動作	<code>git --version</code> でバージョン表示
Claude Code CLI	<code>claude --version</code> でバージョン表示
配布 ZIP 解凍済み	解凍先で <code>ls</code> または <code>dir</code> で <code>README.md</code> 確認
Claude Code 起動と認証	解凍ディレクトリで <code>claude</code> 起動、Pro / Max ログインまたは中継基盤接続が成功
バックエンド起動	<code>http://localhost:8000/health</code> で <code>{"status":"ok"}</code>
seeds 投入	<code>http://localhost:8000/api/projects</code> で 3 件返る

Tips: 事前確認用の起動コマンド

解凍ディレクトリで以下を別ターミナルで並行起動。フロントエンドの起動は Day 1 のハンズオン中に Claude Code 経由で行うため、事前準備としては不要です。

```
# ターミナル 1: バックエンド
cd backend
python -m venv .venv
. .venv/bin/activate # Windows: .venv\Scripts\activate
pip install -r requirements.txt
python -m app.seeds
uvicorn app.main:app --reload --port 8000

# ターミナル 2: Claude Code
claude
```

6. トラブルシューティング

6.1 Claude Code が起動しない

- `which claude` (Windows: `where claude`) で PATH 確認
- ターミナルを再起動
- 公式インストーラ (§3.4) を再実行

6.2 認証エラー

- Pro / Max サブスクリプション利用の場合: `claude /logout` で一度サインアウトしてから再ログイン
- 社内中継基盤経由の場合: `ANTHROPIC_BASE_URL` の値と中継基盤側のログを確認

6.3 pip install が失敗

- §4.3 のプロキシ設定を確認
- §4.4 の社内証明書設定を確認

6.4 Bash スクリプトが動かない(Windows)

- WSL2 + Ubuntu 22.04 で再実行
- Git Bash で再実行
- `chmod +x` 相当を WSL2 内で実施

6.5 ポート競合

- 8000 が他プロセスに使われている場合は `uvicorn ... --port 8001` に変更
- フロント側の API ベース URL は Day 1 のハンズオン中に必要に応じて Claude Code 経由で調整

6.6 解決しない場合

研修事務局 (Givery 加藤) までご連絡ください。研修当日の朝までに解決できない場合、当日の冒頭 30 分のオープニング中に個別ブースで対応します。

7. 配布物一覧

研修開始時に以下が手元にあることを確認してください。

No.	ファイル名	役割
01	事前セットアップガイド.pdf	本書
02	オリエンテーション_座学編.pdf	研修ゴール・全体像・ベストプラクティス概念
03	ハンズオンガイド_Day1.pdf	Day 1 のタイムテーブル・演習ナビ
04	ハンズオンガイド_Day2.pdf	Day 2 のタイムテーブル・演習ナビ
05	リファレンス集.pdf	質疑網羅 + 公式情報源カタログ
06	pwc-cc-handson_受講者用.zip	Day 1 開始時の状態(.claude/ スタッフ)
07	pwc-cc-handson_完成形.zip	Day 2 終了時の到達状態(全機能完備)
08	別テーマ素材.zip	Day 2 Exercise 6-C 用 $\beta/\gamma/\delta$ 起点素材

参考リンク

1. Advanced setup - Claude Code Docs: <https://code.claude.com/docs/en/setup>
2. Claude.ai サインイン: <https://claude.ai/login>
3. Models overview - Claude API Docs: <https://platform.claude.com/docs/en/about-claude/models/overview>



Claude Code 活用実践研修(PwC 様向け)

© Givery, Inc. All Rights Reserved.